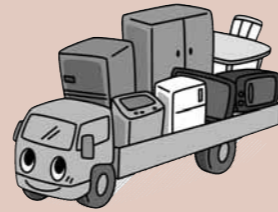


粗大ごみの特別受け入れ

- ◇日時 12月20日(日) 午前9時から午後2時まで
- ◇受付場所 南三陸町クリーンセンター(戸倉字脇の沢)
- ◇手数料 10キログラム当たり 102円(搬入時に納入願います。)
- ◇取り扱う粗大ごみの種類
一般家庭から排出される不燃性粗大ごみ(自転車、ストーブなど)
- ◇取り扱えないごみの種類
家電リサイクル法が適用される家電4品目(テレビ、洗濯機、冷蔵庫、エアコン)及びパソコン、可燃性粗大ごみ、産業廃棄物、オートバイ、タイヤなどは持ち込みできません。
- ◇注意 燃えるごみの受け入れは、行いません。



年末年始における生ごみ、燃えるごみの特別収集について

次の日程で燃やせるごみの特別収集を行います。資源物や燃やせないごみは収集しませんのでご注意ください。また、ごみを出すときは、決められた集積場へ午前8時30分までに出すようご協力をお願いします。

月 日	特別収集を行う地域	直接搬入の受付
12月29日(火) 火・金の収集地区	(志津川地区) 廻館仮設住宅、志津川小学校仮設住宅、志津川中学校仮設住宅、志津川高校仮設住宅、入谷全域、大雄寺駐車場、旭ヶ丘、小森、秋目川、双苗、田尻畑、西田、平磯、荒砥、細浦、権現、袖浜(仮設住宅を含む。) (歌津地区) 港、石浜、名足、北の沢、馬場中山、泊、館浜、田の浦 (仮設住宅を含む。)	12月29日(火)と12月30日(水)は、クリーンセンターにおいて直接搬入の受け付けを行います。
12月30日(水) 月・木の収集地区	(志津川地区) 沼田、東浜団地、磯の沢、平井田、新井田、大上坊、清水浜、大森、戸倉全域、黒崎、林、大久保、保呂毛、城場、上の山、中瀬町 (仮設住宅を含む。) (歌津地区) 平成の森仮設住宅、歌津中学校周辺集積場、吉野沢、皿貝、寄木、石泉、中在、上沢、樋の口、葎の浜、枅沢、弘川 (仮設住宅を含む。)	【受付時間】 12月29日(火) 午前9時から午後4時30分 12月30日(水) 午前9時から正午

※12月31日(木)から1月3日(日)まで年末年始休業のため、ごみの収集及び受け入れは行いません。新年1月4日(月)から平常業務となります。

草木沢廃棄物処理場の年末年始受付日程

- ◇年末最終受付日 12月27日(日) 午前9時から午後4時
- ◇年始受付開始日 1月7日(木) 午前9時から午後4時

問い合わせ

環境対策課廃棄物対策係 ☎46-5528
歌津総合支所町民福祉課 ☎36-2111

生ごみの分別収集について

10月19日(月)から生ごみの分別収集が始まりました。町民の皆さんのご協力により、順調に処理しておりますが、「なぜ生ごみを分別収集するのか?」「収集した生ごみはどうなっているのか?」という声が多く聞かれます。そこで、今回は生ごみの収集についてお知らせします。



Q.南三陸町から出るごみはどのくらいなの?

A.南三陸町全体から出る燃えるごみは平成26年度の1年間で3,482トン、大型トラックにすると約465台分です。このゴミの処分については気仙沼市に委託しており、年間約7,100万円を要しています。

Q.なぜ、生ごみを分別収集するの?

A.燃えるごみの約40パーセントが生ごみといわれています。3,482トンの燃えるごみのうち約1,393トンが生ごみということです。これを燃えるごみと生ごみに分別することにより、ごみの量が減り、処分のための委託費用も抑えられることとなります。

Q.分別収集した生ごみはどうなるの?

A.生ごみは町内の事業所に運び、機械で分解し、メタン菌という菌で発酵され、液肥という肥料になります。液肥は農作物の肥料として使います。生ごみから作った肥料で農作物を作り、できた農作物を人が食べ、また出た生ごみで肥料をつくるというようにリサイクル(循環)していきます。また、生ごみが発酵するときに出るガスで、電気をつくることもできますし、ごみを燃やさないことで煙などが発生しないため、地球温暖化対策にもなります。

Q.分別の時に注意することは?

A.異物が入ると施設で処理できず、結局、委託費用をかけ処分することとなります。何よりご家庭のご協力が重要となりますので、異物が入らないよう、配布した資料を参考に分別をお願いします。(特に、生ごみを入れたビニール袋ごと捨てたり、タバコの吸い殻・たまごの殻を入れたりしないようご注意ください。)

これを町内でリサイクル(循環)します



※11月1日(日)から生ごみ・燃えるごみを祝日も収集しています。(12月31日(木)から1月3日(日)までを除く。)

問い合わせ

環境対策課環境政策係 ☎46-5528